

Weekly コラム

平成 27 年 3 月 31 日

〒541-0055 大阪府中央区船場中央 2-1

船場センタービル 4 号館 4 階

船場経済倶楽部

Tel 06-6261-8000

(NPO 法人 SKC 企業振興連盟協議会) Fax 06-6261-6539

人の輪・衆智・繁栄

活動方針



当団体は、異なる業種の経営者が相集い、力を合わせ、自らの研鑽と親睦を通じて、斬新な経営感覚と新たな販売促進を創造して、メンバー同士でより健全な事業所とその事業所のイメージアップを図り、地域社会に貢献できる事業所となることを目的とする。

最低・最高の町おこし

1978年2月17日、気象庁の公式記録の対象からは外れていますが北海道幌加内町母子里の北大演習林で氷点下41.2℃という最低気温が記録されました。この寒さをマイナスのイメージではなくプラスのイメージに変えようと町内の若者グループが実行委員会を結成して、1987年から「天使の囁きを聴く集い」を開催しています。また、1994年に2月17日を「天使の囁きの日」として日本記念日協会に登録しました。

「天使の囁き」とは、ダイヤモンドダストのことで大気中の水蒸気が昇華してできたごく小さな氷の結晶が降ることです。漢字では「細氷」と書きます。よく晴れた朝など、気温が氷点下10℃以下の状態のときに発生するものですが、2005年2月9日にはつくば市で氷点下2℃という温度でも、短時間ではありますが局地的に発生が観測されています。

天使の囁き実行委員会は、冬の厳しさや寒さの代名詞ともいえるダイヤモンドダストを町のセールスポイントとして宣伝しています。そして、最寒の地を記念して1997年にはクリスタルパークが整備されました。このクリスタルパークのモニュメントであるクリスタルピークスのライトアップが「天使の囁き記念日」に行われています。このイベントがきっかけで、本州から移住する人も現れ地域の町おこしの力となっています。

このように最低気温で町おこしが成功している一方で、最高気温で町おこしをしている地域もあります。2013年8月12日高知県四万十市江川崎で41.0℃という気温が観測されました。「日本一暑い江川崎」として、13日に地元商工会の人たちが産直市など5ヶ所に木製看板を設置しました。さらに、産直市には41円のカキ氷も登場し、普段は100円の商品を6割引の値段で販売していました。その他にも、最高気温40.9℃を観測した埼玉県熊谷市なども「暑さ」で町おこしを行っていた地域です。

近年は、三大都市圏へと人口が集中してしまい地方の過疎化が問題になっています。このような問題の解決には、プラスのイメージのみを前に出すだけではなく、マイナスのイメージを柔軟な発想でプラスに変えることのできる若い力やその地域の団結力などが必要になってくるのではないのでしょうか。

今年の「天使の囁き記念日」は2月に終わってしまいましたが、興味のある方はまた来年以降足を運んでみてはいかがでしょうか。



記事の内容に関するお問い合わせは事務局までご連絡ください。

ウィークリーはメールでの配信も行っております。お手数ですが、「メール希望」・「配信停止希望」と件名にご入力の上、yasukouchi@skc.ne.jp まで空メールをご送信ください。また、FAX 不要の際は、その旨をお電話にてお申しつけください。